



東京都立六本木高等学校 学校だより

ROPPONGI

第2号 令和6年10月18日

後期に向けて

東京都立六本木高等学副校長 荒 伸太郎

今年の4月本校に副校長として赴任し、早6か月が経ちました。私にとってこの半年は毎日が新鮮であったという間に過ぎてしまいました。光陰矢の如し、1日1日を大切にしながら、時間を無駄にしないよう努めていきたいものです。

さて、六本木高校は2学期制で、後期が10月15日から始まりました。後期の行事に「きらら祭」があります。私は自分が学生の時代から文化祭が最も好きな行事です。クラスや団体が丸となって一つのコンテンツをつくることに魅力を感じているからです。本番までの過程で上手くいかないこと、悩むことも沢山あるでしょう。その経験一つ一つが貴重な体験であり、人生を豊かにしていく彩りだと私は思います。今年の「きらら祭」楽しみにしています。

学校行事報告

【短期集中講座】7,9,12月に実施。特色ある38講座から選択し、普段とは異なる学習に取り組みます。

【ライフセービング】

「ライフセービング」は、「自分や周りの人の命を守る・守り続ける」ライフセーバーになるための講座です。水辺での事故を防ぐために何ができるか、いざ何か起きた時にどんな行動ができるか、動画視聴やワークシートを通して学びます。7月には片瀬江ノ島の海水浴場に行き、海の状況やライフセーバーの動きを観察しました。生徒は熱中症対策をとりながら、真剣に取り組んでいました。



【いこうよ社会科見学】

「普段見られない世界をのぞいてみよう」というテーマで、毎回さまざまな見学場所を訪れています。

まずは「東証アローズ」で株式の仕組みについて講義を受け、テレビでよく見るような施設を見学しました。新札になったタイミングで、興味が深まりました。

翌日はタカラトミー本社へ。かつて夢中で遊んだおもちゃに懐かしみ、最新のおもちゃに驚き、今度は子どもたちに楽しんでもらう側の目線で、学びました。



【卒業生の話を聞く会】

9月6日(金) 産業社会と人間において、「卒業生の話を聞く会」を実施しました。在校生にとって同期・先輩だった卒業生の話は、普段のように進路関係について大人の話聞く以上の価値があったようで、生徒たちは真剣にメモを取りながら話を聞いていました。

【参加者の感想】「学校を休まないことが大切」「今後の生活につながる」「自分が好きなものが学べる進路を選ぶことが大切」など。



【インターンシップ】

今年は、保育園・美容院・学童・ホテル・飲料製造/販売・ゴルフ場など様々な職種で実施しました。計13名の生徒は遅刻・欠席者もなく、事前指導2回、挨拶訪問、事後指導を経て無事に終了しました。インターンシップ体験を通して、各々社会生活で大切なことを学べたようです。生徒の感想の一部をノートから抜粋します。

【ゴルフ場】→働いている方々の「楽しく稼げる仕事はない」や「お客様からの『ありがとう』が仕事のやりがい」などといった言葉からも仕事に対する思いを感じました。

進路活動は御参っております。ご家庭でも進路に関して情報共有をぜひお願いいたします。

授業の紹介

【英語コミュニケーションⅠ】

ある日の言語活動で、自分の好きなものを紹介する動画を作成しました。英コミュⅠでは、ゲームや簡単なプレゼンテーションなどの言語活動を取り入れ、クラスメイトとコミュニケーションを楽しみながら英語を学べるよう工夫しています。



六本木高校チャンネルが開きます



また、六本木高校では、この9月から、新しくもう1名のJETの先生をお迎えしました。紹介動画を作りましたので、ぜひご覧ください。

【日本探訪】

7月23日～25日に高知・愛媛県で2泊3日の実地学習を行いました。行き先は6月までの授業で、生徒が各地域をプレゼンして投票で決めました。行き先決定後は、限られた時間と費用で実現可能な行程を話し合い、体験場所やホテル、移動ルート、食事場所を決めることができました。生徒達は、普段の日常では体験できない自然・文化に触れ、教養を高めることができたと思います。高知県では龍河洞・桂浜・高知城、愛媛県では道後温泉・梅津寺・三津を巡りました。楽しく旅を楽しむことができ、生徒にとって貴重な経験になりました。卒業後も日本各地を探訪し、旅行の楽しさを味わってほしいと思います。(写真は左が高知料理「司」本店のカツオのたたきです。(塩で食べました!) 右は梅津寺駅の写真です。駅のすぐそばに海岸が広がっている「映えスポット」です)



部活動の紹介

【吟詠剣詩舞同好会】

漢詩や和歌などに節をつけて吟じる「詩吟」と、扇や剣を手に舞う「剣詩舞」が融合した伝統文化が、吟詠剣詩舞です。東京都では唯一の部活動(同好会)として、先人たちの熱い思いを令和の若いメンバーで表現しています。8月2日、「清流の国さくら総文」に東京都代表として出場してきました。高校では珍しい活動ですが、全国には盛んな県もあり、そのレベルの高さに刺激を受けます。今後とも精進し、伝統文化として継承していきたいです。文化祭の舞台も頑張ります。



ボランティア活動/学校外の活動の紹介

【納涼祭り】8月24日(土)25日(日)の2日間

麻布十番商店にて納涼まつりが開催され、本校生徒22名がボランティアとして参加しました。暑い中、多くの来場者に対してうちわやマップ、汗拭きシートの配布を行い、ボランティア業務を全うしました。

＜参加者の感想＞

「ただ配っているだけだけどみんなが「ありがとう」と感謝してくれたので嬉しい気持ちになった。」「普段とは違った経験ができ、いろんな人に感謝されて、すごくやりがいを感じて楽しかったです。」「初めてボランティア活動に参加したが、自分の仕事を最後まで責任をもって出来ていたので良かった。」

【六本木クリーンアップ】

7月20日(土)、六本木ヒルズの周辺を地域の方々や六本木ヒルズで働いている方々などと一緒に清掃活動をしました。生徒9名、引率の教員2名で参加しました。六本木クリーンアップは、六本木ヒルズ自治会が主催するボランティア活動です。

＜参加者の感想＞

「暑い中、多くの人が参加していてこの取り組みの大切さがわかりました。ゴミ拾いを通して人との繋がりや地域の温かさを知れました。」「夏休み前に六本木を掃除できてうれしかったです。これからも積極的にボランティア活動に参加したいです。」「意識してゴミ拾いをしてみて道端のごみの多さに驚きました。」「地域の人達が優しく、ボランティアに参加しないと関わることのなかった人々と関わって、とても良い経験になりました。また参加したいと思いました。」



【ひまわりプロジェクト】ホームページに報告掲載しています◎

ボランティア同好会を中心に育てたひまわりは、無事種を収穫し、福島へお送りすることができました。

＜参加者の感想＞

「福島のみなさんの力になれたらうれしいです」「ひまわりの成長が楽しかった」「水やり当番をみんなで協力できてよかった」「夏休み前に満開になって、たくさんの人に見てもらえてよかった」

